

2025年度 一般選抜問題
前期C日程 2025年1月28日(火)

選 択 科 目

(数学・基礎理科・物理・化学・生物・日本史・世界史・国語)

数 学	1～ 6ページ
基 礎 理 科	7～ 30ページ
※2科目選択して1科目の扱いとなります。	
物 理	31～ 44ページ
化 学	45～ 58ページ
生 物	59～ 75ページ
日 本 史	77～ 87ページ
世 界 史	89～102ページ
国 語	103～117ページ

注 意 事 項

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
2. 3科目型の受験生および3科目型と2科目型を併願する受験生は上記の科目から2科目を、2科目型の受験生は、上記科目と英語から2科目を選択してください。但し受験票に記載された科目以外を受験すると0点となります。
3. 解答用紙には、「**数学**」(青色)と「**基礎理科**」(赤色)と「**数学・基礎理科以外**」(赤色)の3種類があります。
4. 試験開始後、解答用紙に受験番号と名前を必ず記入し、受験番号をマークしてください。数学以外の科目については、解答する科目を選び、科目の右にマークしてください。また解答科目欄に科目名を記入してください。正しくマークされていない場合は0点となります。
5. 解答はすべて解答用紙の解答欄にマークしてください。「**基礎理科**」の解答用紙は2科目を選択し、科目ごとに決められた解答欄にマークしてください。3科目に解答した場合は0点となります。
6. 問題用紙の余白は計算に使用してもかまいませんが、解答用紙を汚してはいけません。
7. 試験開始後、問題用紙・解答用紙に落丁・損傷がないか確認してください。
8. 数学の問題の冒頭には「**解答上の注意**」が記入されていますので、必ず読んでから解答してください。
9. 試験終了後、問題用紙は持ち帰ってください。

世界史

1 古代インドの宗教について述べた次の文A～Cを読み、下の問い（問1～10）に答えなさい。

A 古代のインドでは、さまざまな宗教が生み出された。インダス文明衰退後、中央アジアからインドに進出したインド=ヨーロッパ語系のアーリヤ人は、(a) 前 1000 年頃からガンジス川流域に進出し、定住農耕社会を形成した。アーリヤ人は火や雷などを自然神として崇拝し、神々への賛歌をまとめた **ア** を編纂した。また、バラモンを頂点とする身分制によって社会を秩序づけ、バラモンがつかさどるバラモン教を生み出した。

前6世紀頃になると、ガンジス川流域に都市国家が形成され、商業が活発となった。このような社会の変化を背景として、仏教や(b) ジャイナ教などの新しい宗教が生まれた。また、バラモン教への批判からウパニシャッド（「奥義書」）が生まれ、**イ** とする一元論的な世界観が説かれた。

問1 文章中の空欄 **ア** ・ **イ** に入る語句の組合せとして最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 **1**

- ① **ア**—『アヴェスター』
イ—梵（ブラフマン）と我（アートマン）が本来一つのものである
- ② **ア**—『アヴェスター』
イ—この世を善（光明）の神と悪（暗黒）の神の対立の場
- ③ **ア**—『リグ=ヴェーダ』
イ—梵（ブラフマン）と我（アートマン）が本来一つのものである
- ④ **ア**—『リグ=ヴェーダ』
イ—この世を善（光明）の神と悪（暗黒）の神の対立の場

問2 下線部(a)について述べた次の文 **a** と **b** の正誤の組合せとして最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選びなさい。 **2**

- a** この頃から鉄器が使用されるようになった。
- b** この頃から稲作が行われるようになった。

- ① **a**—正 **b**—正 ② **a**—正 **b**—誤
- ③ **a**—誤 **b**—正 ④ **a**—誤 **b**—誤

問3 下線部(b)について、ジャイナ教の開祖として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 **3**

- ① アフガーニー ② ヴァルダマーナ（マハーヴィーラ）
- ③ マニ ④ 竜樹（ナーガールジュナ）

B 世界三大宗教の一つとされる仏教は、ガウタマ=シッダータによって開かれた。マウリヤ朝の時代には、第3代の王である **ウ** が仏教に帰依し、仏典の結集や(c) セイロン島(スリランカ) への布教を行ったとされる。クシャーナ朝の時代には、自身の悟りよりも他者の救済を重要とする大乘仏教が生まれた。(d) 大乘仏教は中央アジアから東アジアへ広まり、北伝仏教ともいわれた。仏教はグプタ朝の時代にも保護され、(e) 経典を求める中国僧がインドを訪れた。また、インド西部の **エ** の石窟寺院では、仏教関係の壁画が残された。やがて仏教やジャイナ教を攻撃するバクティ運動が盛んになると、インドにおける仏教は衰退に向かうこととなった。

問4 文章中の空欄 **ウ** ・ **エ** に入る語句の組合せとして最も適当なものを、次の①～

④のうちから一つ選びなさい。 **4**

- ① ウーアショーカ王 エーアジャンター
- ② ウーアショーカ王 エーハラッパー
- ③ ウーハルシャ王 エーアジャンター
- ④ ウーハルシャ王 エーハラッパー

問5 下線部(c)の歴史について述べた次の出来事 a～c が、時代の古い順に正しく配列されているものを、下の①～⑥のうちから一つ選びなさい。 **5**

- a 領有権がオランダからイギリスに移った。
- b ポルトガル人が初めて来航した。
- c チョーラ朝の侵攻を受けた。

- ① a → b → c ② a → c → b ③ b → a → c
- ④ b → c → a ⑤ c → a → b ⑥ c → b → a

問6 下線部(d)に関連して、仏教の広がりについて述べた文として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 **6**

- ① 江南に造営された雲崗の石窟寺院の仏像には、ガンダーラ様式の影響がみられる。
- ② 西域出身の寇謙之は、仏典の翻訳に活躍した。
- ③ 高句麗の都である金城(慶州)には仏国寺が創建された。
- ④ チベットで発展したチベット仏教は、元朝で保護された。

問7 下線部(e)について、グプタ朝時代のインドを訪れた中国僧と、その旅行記の組合せとして最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選びなさい。 7

グプタ朝時代のインドを訪れた中国僧

a 法顕 b 義浄

旅行記

あ 『南海寄帰内法伝』 い 『仏国記』

① a-あ ② a-い ③ b-あ ④ b-い

C グプタ朝の時代には、インドの民族宗教であるヒンドゥー教が社会に定着するようになった。ヒンドゥー教はバラモン教に民間信仰や慣習が融合して形成された宗教で、シヴァ神やヴィシュヌ神など多くの神々を信仰する(f) 多神教である。また、この時代には、バラモンの言葉であるサンスクリット語が公用語とされ、ヒンドゥー教系の文学である(g) サンスクリット文学が栄えた。ヒンドゥー教も各地へ広がり、(h) 東南アジアにおいてもヒンドゥー教系の王朝が興亡した。

問8 下線部(f)に関連して、世界史上の多神教について述べた次の文 a と b の正誤の組合せとして最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選びなさい。 8

a シュメール人は、ピラミッドに都市の神をまつた。

b 古代のギリシア人は、オリンポス 12 神らの神々を信仰した。

① a-正 b-正 ② a-正 b-誤
③ a-誤 b-正 ④ a-誤 b-誤

問9 下線部(g)について、グプタ朝時代のサンスクリット文学について述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 9

① カーリダーサが『シャクンタラー』を残した。

② 説話集の『千夜一夜物語』(『アラビアン=ナイト』)が完成した。

③ 戦争叙事詩の『マハーバーラタ』が完成した。

④ 叙事詩の『ラーマーヤナ』が完成した。

問10 下線部(h)について, 次の年表に示した a ~ d の時期のうち, ヒンドゥー王国のマジャパヒト王国が滅亡した時期として最も適当なものを, 下の①~④のうちから一つ選びなさい。

10

a
1044年 パガン朝が成立した
b
1225年 李朝が滅亡した
c
1400年 陳朝が滅亡した
d

① a

② b

③ c

④ d

2 中世ヨーロッパ世界の展開について述べた次の文A～Cを読み、下の問い（問1～10）に答えなさい。

A 民族大移動の混乱が収束した頃の西ヨーロッパでは、荘園を基盤とする自給自足的な農業経済と、(a)封建的主従関係という独自のしくみからなる封建社会が成立した。封建的主従関係は、封土（領地）を媒介として結ばれ、封土（領地）を所有する有力者は、領主として荘園を経営した。(b)領主に隷属する農民は農奴とよばれ、さまざまな義務を負った。西ヨーロッパの封建社会では、ローマ=カトリック教会が普遍的な権威を及ぼした。大司教や修道院長は荘園を持つ領主でもあり、教会と世俗社会の関係が深まると、さまざまな弊害が生じるようになった。これに対し、(c)フランス中東部の修道院を中心として改革運動が進められた。

問1 下線部(a)について述べた文として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 11

- ① 血縁関係に基づく主従関係で、宗法が重視された。
- ② 恩貸地制度と屯田兵制を起源とする関係であった。
- ③ 家臣は複数の主君を持つことはできなかった。
- ④ 主君と家臣との間に双務的契約に基づく主従関係が結ばれた。

問2 下線部(b)について述べた次の文aとbの正誤の組合せとして最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選びなさい。 12

- a 農奴は、領主直営地で労働する義務を負った。
- b 農奴は、課税を拒む不輸不入権（インムニテート）を持った。

- ① a－正 b－正 ② a－正 b－誤
- ③ a－誤 b－正 ④ a－誤 b－誤

問3 下線部(c)について、改革運動を進めたフランス中東部の修道院として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 13

- ① ベネディクト修道院 ② クリュニー修道院
- ③ ドミニコ修道会 ④ フランチェスコ修道会

B 農業生産が増大し、人口が増加すると、西ヨーロッパ世界はしだいに拡大し始めた。この動きの一つである十字軍は、教皇 **ア** の提唱によって開始された。第3回十字軍は最大規模のものとなり、(d)神聖ローマ皇帝・イギリス国王・フランス国王が参加した。続く第4回十字軍は、ヴェネツィア商人の思惑によって **イ** が占領された。十字軍は最終的に失敗に終わったが、経済や文化などにさまざまな影響を与えた。十字軍の影響によって交通が発達したことで遠隔地貿易が発達し、(e)北ドイツ諸都市や北イタリア諸都市が繁栄した。また、ビザンツ帝国やイスラーム圏との交流が盛んになったことで学問や文芸が発展し、(f)12世紀ルネサンスといわれる古典復興の動きが展開された。

問4 文章中の空欄 **ア** ・ **イ** に入る語句の組合せとして最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 **14**

- ① **ア**－ウルバヌス2世 **イ**－オルレアン
 ② **ア**－ウルバヌス2世 **イ**－コンスタンティノーブル
 ③ **ア**－グレゴリウス7世 **イ**－オルレアン
 ④ **ア**－グレゴリウス7世 **イ**－コンスタンティノーブル

問5 下線部(d)に関連して、神聖ローマ帝国について述べた次の出来事 **a** ～ **c** が、時代の古い順に正しく配列されているものを、下の①～⑥のうちから一つ選びなさい。 **15**

- a** シュタウフェン朝が断絶した。
b 金印勅書が発布された。
c スイスが神聖ローマ帝国から事実上独立した。

- ① **a** → **b** → **c** ② **a** → **c** → **b** ③ **b** → **a** → **c**
 ④ **b** → **c** → **a** ⑤ **c** → **a** → **b** ⑥ **c** → **b** → **a**

問6 下線部(e)に関連して、ハンザ同盟の盟主となった北ドイツの都市として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 **16**

- ① アウクスブルク ② ピサ ③ リューベック ④ ノヴゴロド

問7 下線部(f)について述べた次の文 **a** と **b** の正誤の組合せとして最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選びなさい。 **17**

- a** ウィリアム=オブ=オッカムが『神学大全』を著した。
b グーテンベルクが活版印刷術を改良した。

- ① **a**－正 **b**－正 ② **a**－正 **b**－誤
 ③ **a**－誤 **b**－正 ④ **a**－誤 **b**－誤

C 14世紀の西ヨーロッパ世界は、凶作や飢饉、戦乱などに見舞われて農業人口が減少し、封建社会がしだいに解体に向かうことになった。領主層が農民層への支配を強めようとする、各地で農民反乱が起こり、フランスでは1358年に **ウ** が起こった。また、十字軍の失敗にともない、教皇の権威が動揺し始める一方で、各国で王権が伸張するようになった。(g) 教皇ボニファティウス8世は聖職者への課税をめぐるフランス国王と対立し、一時フランス国王によって捕らえられた。この出来事を **エ** という。その後、教皇庁はアヴィニョンに移され、教皇がローマに戻った後もアヴィニョンに別の教皇が立てられた。こうして複数の教皇が並び立つ教会大分裂(大シスマ)となった。教会大分裂は1414～18年に開かれた(h) コンスタンツ公会議によって終息したが、教皇権の失墜は決定的となった。

問8 文章中の空欄 **ウ**・**エ** に入る語句の組合せとして最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 **18**

- ① **ウ**＝ワット＝タイラーの乱 **エ**＝アナーニ事件
- ② **ウ**＝ワット＝タイラーの乱 **エ**＝カノッサの屈辱(カノッサ事件)
- ③ **ウ**＝ジャックリーの乱 **エ**＝アナーニ事件
- ④ **ウ**＝ジャックリーの乱 **エ**＝カノッサの屈辱(カノッサ事件)

問9 下線部(g)について、ボニファティウス8世と対立したフランス国王と、その事績の組合せとして最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選びなさい。 **19**

ボニファティウス8世と対立したフランス国王

a フィリップ2世 b フィリップ4世

事績

- あ 全国三部会(三部会)を初めて招集した。
- い 模範議会を初めて招集した。

- ① a－あ ② a－い ③ b－あ ④ b－い

問10 下線部(h)について述べた文として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 **20**

- ① ウィクリフとフスが異端とされた。
- ② イエズス会(ジェズイット教団)の設立が決定された。
- ③ ローマ＝カトリック教会とギリシア正教会が互いに破門した。
- ④ イエスや聖母などの聖像の禁止と破壊を命じた。

3 国民国家の形成について述べた次の文A～Cを読み、下の問い（問1～10）に答えなさい。

A 国民国家とは、確定した領域を持ち国民を主権者とする近代国家の概念で、18世紀のヨーロッパで登場し、19世紀以降はヨーロッパ以外にも広がった。

長らく分立状態が続いていたイタリアでは、1848年革命の影響により(a)ローマ共和国建設の動きがみられたが、失敗に終わった。その後、サルデーニャ王国のもとで統一が進められ、1859年にはオーストリア軍を破って **ア** を獲得し、翌年には中部イタリアを獲得した。こうして1861年にイタリア王国が成立し、ガリバルディが1860年に征服した両シチリア王国もイタリア王国に統合された。イタリア王国は1866年に **イ** を併合し、さらに1870年にはローマ教皇領を併合したが、これをきっかけとして(b)ローマ教皇庁はイタリア政府と断交した。

問1 文章中の空欄 **ア** ・ **イ** に入る語句の組合せとして最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 **21**

- ① アートリエステ イーサヴォイア
- ② アートリエステ イーヴェネツィア
- ③ アーロンバルディア イーサヴォイア
- ④ アーロンバルディア イーヴェネツィア

問2 下線部(a)について述べた次の文 a と b の正誤の組合せとして最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選びなさい。 **22**

- a ブルシェンシャフトの主導によって建設された。
- b 共和主義者のマツィーニが参加した。

- ① a－正 b－正 ② a－正 b－誤
- ③ a－誤 b－正 ④ a－誤 b－誤

問3 下線部(b)について、次の年表に示した a～d の時期のうち、ローマ教皇庁とイタリア政府の対立が解消されるきっかけとなったラテラノ（ラテラン）条約が結ばれた時期として最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選びなさい。 23

a	1911年 イタリア＝トルコ戦争が始まった
b	1922年 「ローマ進軍」が行われた
c	1940年 日独伊三国同盟が成立した
d	

- ① a ② b ③ c ④ d

B ドイツでは、1848年革命後のフランクフルト国民会議で統一について協議され、ウ 的な憲法が採択された。その後、ドイツの統一はプロイセンによって主導された。プロイセンはデンマーク戦争や(c) プロイセン＝オーストリア（普墺）戦争に勝利し、1867年にはプロイセンを盟主とする エ が結成された。一方、ドイツ統一から除外されたオーストリアは、同年に X との同君連合国家であるオーストリア＝X 帝国（二重帝国）を成立させた。プロイセンは1870年に勃発したドイツ＝フランス（独仏）戦争（プロイセン＝フランス戦争）に勝利し、1871年にドイツ帝国を成立させた。(d) 帝国宰相となったビスマルクは、ドイツの国民統合をはかる一方で、フランスの孤立化をめざす外交を展開した。

問4 文章中の空欄 ウ ・ エ に入る語句の組合せとして最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 24

- ① ウ－小ドイツ主義 エ－ドイツ連邦
 ② ウ－小ドイツ主義 エ－北ドイツ連邦
 ③ ウ－大ドイツ主義 エ－ドイツ連邦
 ④ ウ－大ドイツ主義 エ－北ドイツ連邦

問5 文章中の空欄 X に入る国について述べた文として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 25

- ① 第一次世界大戦後に、連合国とトリアノン条約を結んだ。
 ② 第一次世界大戦後に、連合国とヌイイ条約を結んだ。
 ③ 第二次世界大戦後、民主化運動が起こると、ゴムウカ（ゴムルカ）が指導者となった。
 ④ コソヴォ紛争に際し、NATO 軍によって空爆された。

問6 下線部(c)について、この戦争はある地域の管理をめぐる問題が背景にあった。この地域として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 26

- ① シュレジエン ② アルザス・ロレーヌ
③ ズデーテン地方 ④ シュレスヴィヒ・ホルシュタイン

問7 下線部(d)について述べた次の文 a と b の正誤の組合せとして最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選びなさい。 27

- a 文化闘争によって南ドイツのカトリック勢力を抑圧した。
b 再保障条約の更新を拒否した。

- ① a - 正 b - 正 ② a - 正 b - 誤
③ a - 誤 b - 正 ④ a - 誤 b - 誤

C 18 世紀後半の(e) アメリカ独立戦争によってイギリスから独立したアメリカ合衆国は、1787年に制定されたアメリカ合衆国憲法によって連邦共和国となった。アメリカ合衆国では州ごとの独自意識が強かったが、ナポレオンによる一連の戦争中に勃発したアメリカ=イギリス(米英)戦争の結果、アメリカ人としての自覚が強まった。19世紀前半、(f) ラテンアメリカ諸国で独立運動が広がると、アメリカ合衆国はモンロー宣言を発してアメリカ大陸とヨーロッパ諸国との相互不干渉をとらえた。また、この頃のアメリカ合衆国は(g) 領土を拡大して発展していったが、この過程で南部と北部の利害が対立し、やがて南北戦争が引き起こされた。南北戦争後は移民の労働力などもあって経済が発展し、19世紀末には世界最大の工業国に成長した。

問8 下線部(e)について述べた文として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 28

- ① 禁酒法制定などでイギリス本国が植民地への統制を強めたことが、対立の背景にあった。
② シェイェスが著した『コモン=センス』(『常識』)は、世論を独立に導いた。
③ 義勇兵としてフランスのマルローが参加した。
④ ヨークタウンの戦いでアメリカ軍は勝利した。

問9 下線部(f)に関連して、独立運動の担い手となった植民地生まれの白人の呼称と、スペインから独立した国の組合せとして最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選びなさい。 29

植民地生まれの白人の呼称

a メスティーソ b クリオーリョ

スペインから独立した国

あ アルゼンチン い ブラジル

① a-あ ② a-い ③ b-あ ④ b-い

問10 下線部(g)について、1803年にフランスから買収した地域と、その地域を示す次の地図中のaまたはbの組合せとして最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選びなさい。

30



① ルイジアナー a ② ルイジアナー b ③ フロリダー a ④ フロリダー b

4 パレスチナをめぐる歴史について述べた次の文A～Cを読み、下の問い（問1～10）に答えなさい。

A (a)ユダヤ教、キリスト教、イスラーム教の聖地であるイェルサレムが位置する地中海東岸のパレスチナでは、古代よりさまざまな勢力が興亡した。

前1500年頃には、ヘブライ人がパレスチナに定住した。彼らの一部はエジプトに移住したが、アによる圧政に苦しんだため、前13世紀頃にパレスチナへ脱出したとされる。ヘブライ人は前11世紀末にパレスチナにイスラエル王国を建てたが、前10世紀後半に王国は南北に分裂し、苦難の歴史を経てユダヤ教が確立された。その後、パレスチナはさまざまな勢力の支配を受けた後、ローマの属州となった。この地に生まれた(b)イエスは、神の愛と隣人愛を説いたが、反逆者として訴えられて処刑された。イエスを救世主と信じるキリスト教は、はじめ迫害を受けたが、イが発布したミラノ勅令により公認された。

問1 文章中の空欄ア・イに入る語句の組合せとして最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 31

- ① アー古王国 イーテオドシウス帝
- ② アー古王国 イーコンスタンティヌス帝
- ③ アー新王国 イーテオドシウス帝
- ④ アー新王国 イーコンスタンティヌス帝

問2 下線部(a)について述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 32

- ① 唯一神ヤハウエを信仰する。
- ② 選民思想を特徴とする。
- ③ 『旧約聖書』を教典とする。
- ④ 中国では祆教とよばれた。

問3 下線部(b)に関連して、イエスが形式主義と批判したユダヤ教の一派と、イエスを処刑した属州ユダヤの総督の組合せとして最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選びなさい。 33

ユダヤ教の一派

- a パリサイ派 b エピクロス派

属州ユダヤの総督

- あ ピラト（ピラトゥス） い パウロ

- ① a－あ ② a－い ③ b－あ ④ b－い

B ローマ帝国の東西分裂後、パレスチナはビザンツ帝国領となった。7世紀になると、イスラーム勢力が征服活動を展開し、パレスチナはイスラーム勢力の支配下に入ることとなった。11世紀末には、キリスト教勢力が聖地イェルサレムの回復をめざして十字軍遠征を開始し、パレスチナには(c) イェルサレム王国が建設された。16世紀になると、マムルーク朝を滅ぼした(d) オスマン帝国がパレスチナを支配するようになった。19世紀にオスマン帝国内で諸民族の自立の動きがみられるようになると列強の干渉が強まり、聖地イェルサレムの管理権をめぐる対立から(e) クリミア戦争が起こった。20世紀に第一次世界大戦が勃発すると、イギリスはユダヤ人とアラブ人の協力を得るため矛盾する外交を行い、パレスチナ問題の原因をつくった。第一次世界大戦後、旧オスマン帝国領の大半は委任統治という形で戦勝国に分配され、パレスチナは(f) イギリスの委任統治下におかれることになった。

問4 下線部(c)について、イェルサレム王国を建設した十字軍として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 34

- ① 第1回十字軍 ② 第2回十字軍 ③ 第5回十字軍 ④ 第6回十字軍

問5 下線部(d)について述べた次の出来事 a～c が、時代の古い順に正しく配列されているものを、下の①～⑥のうちから一つ選びなさい。 35

- a 第2次ウィーン包囲を行った。
b タンジマートを開始した。
c レパントの海戦でオスマン艦隊が敗北した。

- ① a → b → c ② a → c → b ③ b → a → c
④ b → c → a ⑤ c → a → b ⑥ c → b → a

問6 下線部(e)について述べた次の文 a と b の正誤の組合せとして最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選びなさい。 36

- a ロシア皇帝アレクサンドル2世によって開始された。
b 講和条約のパリ条約で、黒海の中立化などが定められた。

- ① a－正 b－正 ② a－正 b－誤
③ a－誤 b－正 ④ a－誤 b－誤

問7 下線部(f)について、イギリスの委任統治領の組合せとして最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 37

- ① イラク－シリア
② イラク－トランスヨルダン
③ イラン－シリア
④ イラン－トランスヨルダン

C 第一次世界大戦後、パレスチナではユダヤ人とアラブ人がそれぞれの権利を主張して対立するようになった。第二次世界大戦後、イギリスはパレスチナの委任統治権を放棄し、国際連合に解決を委ねた。国連は1947年にパレスチナ分割案を決議し、これを受けて1948年にはユダヤ人がイスラエルの建国を宣言した。アラブ諸国はこれに反対し、パレスチナ戦争(第1次中東戦争)が勃発した。その後も対立は続き、(g)第2次中東戦争や第3次中東戦争が起こった。1973年に第4次中東戦争が起こると、アラブ諸国を含む **ウ** はイスラエルを支援する西側諸国に圧力をかけるため原油価格を引き上げた。こうした石油戦略の結果、第1次石油危機(オイル=ショック)が引き起こされた。その後、エジプトはイスラエルとの和解をはかり、(h)1979年にエジプト=イスラエル平和条約が結ばれた。1993年にはイスラエルとパレスチナ解放機構(PLO)の間でパレスチナ暫定自治協定(オスロ合意)が結ばれたが、1995年にイスラエルの **エ** 首相はユダヤ教急進派によって暗殺された。

問8 文章中の空欄 **ウ** ・ **エ** に入る語句の組合せとして最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 **38**

- ① **ウ**－石油輸出国機構(OPEC) **エ**－ラビン
- ② **ウ**－石油輸出国機構(OPEC) **エ**－アラファト
- ③ **ウ**－中央条約機構(CENTO) **エ**－ラビン
- ④ **ウ**－中央条約機構(CENTO) **エ**－アラファト

問9 下線部(g)について述べた次の文 **a** と **b** の正誤の組合せとして最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選びなさい。 **39**

- a** エジプトがスエズ運河の国有化を宣言したことが発端となった。
- b** イスラエル・イギリス・アメリカ合衆国は、エジプトに侵攻した。

- ① **a**－正 **b**－正 ② **a**－正 **b**－誤
- ③ **a**－誤 **b**－正 ④ **a**－誤 **b**－誤

問10 下線部(h)について述べた文として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 **40**

- ① アメリカ合衆国のクリントン大統領が和平を仲介した。
- ② 条約締結当時のエジプト大統領はナセルであった。
- ③ この条約に基づき、シナイ半島がエジプトに返還された。
- ④ この条約に基づき、ゴラン高原がイスラエルに返還された。